

ヒルフェ通信(3月号)

❖ そっと寄り添いやさしくサポート ❖

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は東京都行政書士会が社会貢献の一環として設立した法人です。



◆臨時総会開催

平成28年1月26日午前10時30分より行政書士会館地下講堂におきまして、臨時総会が開催されました。ヒルフェ会員数234名出席者182名(委任状、書面による議決権行使含む)、よって定足数を満たし臨時総会は成立、議案である「事務所移転に伴う定款変更の承認について」も、賛成が2/3を超える181名で可決承認されました。



◆成年後見制度シンポジウムレポート



1月27日、前号でご案内したシンポジウムに行ってみました。

講演1では、淑徳大学総合福祉学部の結城教授が、実際の事例をあげながら、福祉や介護の現場で起きている問題や課題などについてお話しくださいました。結城教授は、ケアマネジャーの資格も持っておられ、そういった視点からの興味深いお話もありました。

講演2は、元プロレスラーの小橋建太氏が、ご自身の数々のケガやガンなどを乗り越えてこられた経験を踏まえ、無償の愛を持って支えてくれた方々への感謝とともに、その大切さをお話しくださり、介護を頑張っている方、成年後見人等に熱いエールを送っていただきました。

最後に、秋田会の岡部会員から、ご自身が後見人等をされているいくつかのケースについての事例発表がありました。あたりまえのことではありますが、本当に一つ一つのケースは違って、ご本人にとって最良の選択をしていく難しさを感じました。



◆杉並地区と北地区の市民セミナーが終了しました。

2月10日(水)阿佐谷地域区民センターにおきまして、杉並地区の区民セミナー「高齢者のための防犯と成年後見セミナー」が開催されました。理事長の挨拶から始まり、第1部では杉並警察署の方が、防犯だけでなく急きよ、最近増えている高齢者の交通事故に対する注意をビデオを交えお話しくださいました。第2部はヒルフェ会員が、制度についてみちしるべも利用しながらわかりやすく説明いたしました。相談会も、当初お申し込みは1組でしたが、講演後にちょっと聞きたいという方もおられ、最終的には5組となり予定時間を過ぎるほどでした。アンケートでも、概ね満足との評価をいただきました。

また、2月23日(火)には、北とぴあにおきまして、北地区の市民セミナー「高齢者・障がい者のための防犯と成年後見セミナー」が開催されました。こちらも理事長の挨拶を皮切りに、第1部の防犯セミナーでは、落語をベースに金融犯罪の実際をテーマとした、たいへんわかりやすいDVDの上映と、王子警察署の方のお話がありました。第2部はヒルフェの理事長、副理事長、理事の3名をパネラーに迎え、成年後見についてのパネルディスカッションを行いました。参加者からも、現実的、具体的な質問がいくつかあり、パネラーも熱心に応答し、時間が足りなくなるくらいでした。また、相談会も支部の協力もいただき、6組と盛況でした。アンケートの結果でも「制度について理解を深められた」など、概ね好評でした。

◆町田地区の市民セミナー開催が決まりました。

平成27年度第3弾目の市民セミナーが町田地区で開催されることが決まりました。日時と場所は下記の通りです。詳細はヒルフェホームページでご案内致しますが、寸劇を入れたユニークなセミナーですので、ご参加、ご協力をよろしくお願い致します。

●3月29日(火)14:00~16:30(13:30~受付)

●町田生涯学習センター 7Fホール